

◇にのにかフェ

ID検索 226

地域包括支援センターなのはな ☎ 71-7085

専門職や認知症サポーター、地域の方々と認知症や介護、暮らし、今後の生活のことなど、気軽におしゃべりする会です。

と き 8/18日10:00～11:30

ところ ラディアン ミーティングルーム2

定 員 15名(先着順、町民優先) 参加費 無料

申 込 8/3日頃から☎または☎で申し込み

☎nisyakyo-houkatsu@swan.ocn.ne.jp

認知症サポーターのつどい

ID検索 1870

地域包括支援センターなのはな ☎ 71-7085

認知症サポーター養成講座を受講後、どのような活動ができるかを一緒に考えましょう。

と き 8/3日10:00～11:00

ところ 町社会福祉協議会 第1会議室

対 象 過去に認知症サポーター養成講座を受講した方

定 員 15名(先着順) 参加費 無料

申 込 7/24日頃から☎または☎で申し込み

☎nisyakyo-houkatsu@swan.ocn.ne.jp

◇子育てサロンイベント

ID検索 961

こども支援課こども支援班 ☎ 71-5862

	栄通り子育てサロン (☎71-1120)	中里子育てサロン (☎71-5479)
と き	8/20日 11:00～11:30	8/6日 11:00～11:30
内 容	親子で作ってみよう！ 『水遊びおもちゃ』	親子で作ってみよう！ 『マラカスおもちゃ』
講 師	寿考会	寿考会
申込期間	8/12日～18日	7/28日～8/4日

共通事項

参加費 無料

その他 講座開催中サロンの一般利用はできません。

◇パステルでスクラッチ技法を学ぼう

ID検索 76

生涯学習課生涯学習班 ☎ 72-6912

と き 8/22日10:15～12:00(受付10:00)

ところ ふたみ記念館 展示ギャラリー

対 象 小学生以上 定 員 12名(先着順、町民優先)

内容 パステルで画用紙に色を塗り、その上を針金などでひっかいて模様を描くスクラッチ技法で作品を作ります。

講 師 ふたみ記念館ボランティア 参加費 無料

申 込 8/4日9:00から☎またはラディアン窓口で申し込み

◇図書館リサイクルコーナー

ID検索 2507

生涯学習課図書館班 ☎ 72-6913

図書館で不要になった図書を提供します。

と き 8/26日～30日9:00～17:00

ところ ラディアン 展示ギャラリー

◇こわ～いおはなし会

ID検索 2504

生涯学習課図書館班 ☎ 72-6913

毎月第3週の午前中に開催している「おはなし会」を8月は「こわ～いおはなし会」として、閉館後の図書館で開催します。

と き 8/15日17:30～18:50

※17:30までに展示ギャラリー1に集合(厳守)

対 象 幼児・小学生(必ず保護者同伴)

内 容 こわ～いおはなし、
絵本、紙芝居 など

参加費 無料 申 込 不要

◇親子で学ぶおこづかい講座
(J-FLEC協力事業)

ID検索 2897

生涯学習課図書館班 ☎ 72-6913

と き 8/22日①10:00～12:00②14:00～16:00

ところ ラディアン ミーティングルーム2

対 象 ①小学校1・2年生とその保護者

②小学校3・4年生とその保護者

内 容 クイズやゲームを通じて、おこづかいの意義や使い方などを学びます。

講 師 J-FLEC(金融経済教育推進機構)

定 員 各回10組20名(先着順)

参加費 無料 持ち物 筆記用具

申 込 8/1日10:00からホームページで申し込み



◇よさこいフェスティバル

参加団体募集

ID検索 2074

産業振興課商工観光班 ☎ 71-5914

と き 11/8日13:00～

ところ ラディアン ホール

(ステージサイズ：横14m×縦6m)

内 容 よさこい踊り(他ジャンルは応相談)

定 員 12団体(1団体10～50名程度の団体)

※先着順

※持ち時間：入退場含む7分/団体

参加費 3,000円/団体

申込期間 8/3日～28日

申 込 ホームページまたは郵送・窓口で申し込み
(〒259-0196(住所不要)産業振興課宛)



◇にのみや町民大学講座

ID検索 1202

生涯学習課生涯学習班 ☎ 72-6912

①「英語のルーツと今を知ろう(全2回)」

と き 8/21、28の㊦14:00～16:00

ところ ラディアン ミーティングルーム2

内 容 小さな島国イギリスで生まれた言葉が、現在の私たちにとって身近な言葉となるまでに、世界中へ広まった背景をたどります。

講 師 井出 光氏(東京都立大学名誉教授)

定 員 20名(先着順、町民優先)

参加費 大人400円、大学生以下100円

申 込 8/4㊦9:00から☎またはラディアン窓口で申し込み

持ち物 筆記用具

②「はじめての切り絵」

と き 9/11㊦14:00～16:00

ところ ラディアン ミーティングルーム2

内 容 講師による切り絵の基本手順の説明後、好きな素材を選び、下絵をカットし、切り絵を完成させます。

講 師 井崎 拓美氏(切り絵作家)

定 員 20名(先着順、町民優先) 参加費 300円

申 込 8/13㊦9:00から☎またはラディアン窓口で申し込み

持ち物 デザインナイフ、カッティングマット(A4)、筆記用具、飲み物

近隣市町の公共施設が利用できます

ID検索 472

企画政策課企画調整班 ☎ 71-3312

町では、地域住民の利便性向上や地域間交流のため、平塚市・秦野市・伊勢原市・大磯町・中井町・小田原市と公共施設の相互利用の協定を締結しており、施設が設置されている市町の住民と同じ料金で利用ができます。

市町	相互利用できる公共施設
平塚市	博物館(講堂)、美術館、球場、総合体育館 など
秦野市	カルチャーパーク、立野緑地庭球場 など
伊勢原市	鈴川公園、総合運動公園体育館、子ども科学館 など
大磯町	運動公園
中井町	中央公園、総合グラウンド など
小田原市	城山陸上競技場・庭球場、テニスガーデン、球場 など

ことわらない相談窓口

ID検索 213

～福祉に関することについて ご相談ください～

高齢介護課高齢福祉班 ☎ 75-9542

福祉についてどこに相談してよいか分からない方のための相談窓口です。社会福祉士や保健師などが解決のお手伝いをします。

また、周囲の方の見守りや気づきの中で、気になるご家庭などがありましたら、お気軽に情報をお寄せください。相談された方の秘密は守られます。

窓 口 高齢介護課窓口(役場1階6番窓口)

受付時間 平日8:30～17:15(年末年始を除く)

女性のための相談窓口

ID検索 1418

～ひとりで悩まないで まず相談を～

福祉保険課福祉・障がい者支援班 ☎ 75-9289

家庭、人間関係、生き方、配偶者やパートナーからの暴力、ハラスメントなどの女性に関わるさまざまな問題について相談できる女性の相談窓口(個室や女性職員の対応も可)を役場内に設置しています。

窓 口 福祉保険課窓口(役場1階4番窓口)

受付時間 平日8:30～17:15(年末年始を除く)



全国一斉

ID検索 457

「こどもの人権相談」強化週間

町民課地域支援班 ☎ 71-3313

「いじめを受けて学校に行きたくない」「誰に相談していいかわからない」などの苦しみを抱えていたら、一人で悩まず☎やLINEでご相談ください。

強化週間(8/28㊦～9/3㊦)中は、相談時間を拡大します。

受付時間 平日8:30～19:00

㊦・㊦10:00～17:00

※通常時は平日8:30～17:15のみ

相談方法 ☎やLINEからご相談ください。

・こども人権110番(☎0120-007-110)

※通話料無料

・法務局LINEじんけん相談



LINE



令和8年度地域活動支援交付金 ID検索 1226

町民課地域支援班 ☎ 71-3313

地区と行政が連携を密にするとともに、各地区が自主的に活動や運営ができるよう支援するため、毎年地域活動支援交付金を交付しています。各地区では、交付金を活用してさまざまな地域活動が行われていますので、ぜひ参加しましょう。

地 区	交付額(円)	地 区	交付額(円)
一 色	608,000	富士見が丘3	523,000
緑 が 丘	962,000	松 根	414,000
百合が丘1	824,000	上 町	790,000
百合が丘2	759,000	中 町	420,000
百合が丘3	836,000	下 町	1,454,000
中 里	1,775,000	梅 沢	1,123,000
元 町 北	1,173,000	越 地	637,000
元 町 南	1,038,000	茶 屋	1,007,000
富士見が丘1	725,000	釜 野	972,000
富士見が丘2	795,000	川 匂	512,000

活動事例 地域美化清掃や健康ウォーキングなどの開催、防災機材の備蓄・管理、町内ニュースの発行など

その他 交付額は、各地区の世帯数に応じて算出しています。

自転車損害賠償責任保険に ID検索 2033
加入してください

防災安全課危機管理班 ☎ 71-3319

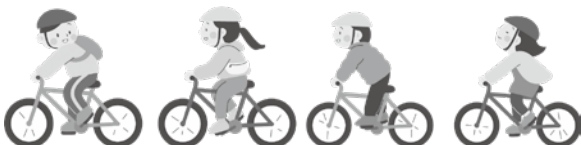
県では、自転車を利用される方の自転車損害賠償責任保険への加入が義務化されています。未加入の場合は補償内容や条件を確認し、ご自身に合った保険に加入しましょう。

令和8年4月から「青切符制度」が導入されました。
この制度をきっかけに、自転車利用の交通ルールやマナーを再確認し、より安全な利用を心がけましょう。

また、自転車死亡事故の多くは頭部外傷によるものです。自身の命を守るため、ヘルメットを着用しましょう。

【保険の例】

- ・自転車保険(保険会社が販売する単独保険)
- ・個人賠償責任保険
(自動車保険や火災保険の特約として付帯)
- ・TSマーク付帯保険
(自転車安全整備店で点検設備を受けた際に付帯)など

児童扶養手当および ID検索 959
特別児童扶養手当受給者の方へ ID検索 927

こども支援課こども支援班 ☎ 71-5862

児童扶養手当は11月から翌年10月まで、特別児童扶養手当は8月から翌年7月までの受給資格と所得適否を審査します。手当停止中の方も必ず手続きしてください。

対象者へ7月下旬に案内を郵送します。

受付期間 ・児童扶養手当：8/3回～31回
・特別児童扶養手当：8/12回～9/11回

受付時間 平日8:30～17:15
※8/23回は9:00～12:00

受付場所 こども支援課窓口(役場地下1階)
※8/23回は第一会議室(役場2階)

持ち物 手当証書、その他必要書類

二宮育英会特例奨学金制度 ID検索 947

教育総務課教育総務班 ☎ 75-9261

対 象 町内在住で、高等学校・高等専門学校、修業年限2年以上の専修学校、中等教育学校(後期課程)に在学し、保護者など生計維持者の失業や死亡により、世帯の収入が前年度から著しく減少した方
※所得制限や成績要件あり

支給額 6,000円/月



小・中学校就学援助制度 ID検索 938

教育総務課教育総務班 ☎ 75-9261

経済的な援助を必要とする家庭に、就学に必要な費用の一部を援助します。年度途中でも申請ができ、認定された月から支給されます。

対 象 町立小・中学校に在学する児童生徒または町内在住で県立中等教育学校(前期課程)に在学する生徒の保護者で、下記のいずれかに該当する方

- ①住民税非課税世帯
- ②児童扶養手当を受給している世帯
- ③生活保護の停止や廃止、児童生徒の保護者が死亡、その他の理由で経済的に児童生徒が就学困難となる特別な理由がある世帯 など

補助内容 郊外活動費(実費)、学用品費などの一部

申請方法 ①～③がわかる書類または世帯全員の令和7年分の所得がわかる書類に振込口座確認書類を添付して教育総務課(町民センター隣)に提出

農地パトロールを実施します ID検索 2073

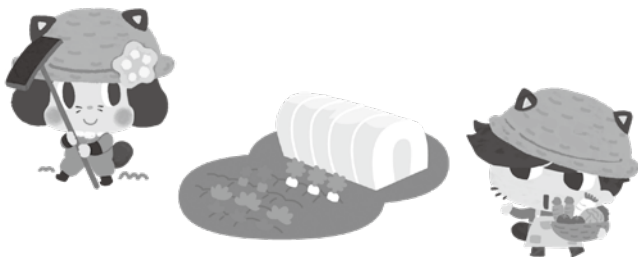
農業委員会事務局 ☎ 71-5914

農業委員会では、8月から11月にかけて、町内の農地を巡回して利用状況の調査を実施しています。

パトロール期間は、農地に立ち入ることがあります。

ところ 町内の農地

内容 農地の適正利用、耕作状況、管理状況調査など



公共下水道の整備後は 速やかに接続を ID検索 1444 ID検索 1465

下水道課業務班 ☎ 75-9116

町では、清潔で快適な生活環境の構築、豊かな自然環境の保全、浸水リスクの低減を目的として、公共下水道の整備を進めています。

公共下水道が整備されている区域内にお住まいの方は、速やかな接続をお願いします。

【お得な助成制度をご活用ください】

接続工事費用の負担軽減のため、奨励金制度や融資あっせん制度がありますので、ぜひご活用ください。

※新たに公共下水道が整備された区域や助成制度の詳細は、ホームページをご確認いただくかお問い合わせください。



Jアラート ～全国一斉情報伝達試験～

ID検索 1547

防災安全課危機管理班 ☎ 71-3319

地震や津波、武力攻撃などの緊急情報を防災行政無線から瞬時に伝えるシステム(Jアラート)を試験放送します。

とき 8/26(木)11:00

8月は「道路ふれあい月間」 ID検索 2990

都市整備課道路班 ☎ 71-5956

「続け未来に 地域の道路は たからもの」

(令和8年度「道路ふれあい月間」推進標語)

8月は道路の役割や重要性を認識する「道路ふれあい月間」です。

「道路上に自転車やプランター、段差解消ブロックなどの物を置かない」「私有地から道路上に伸びた枝を剪定する」など、誰もが安全・安心に道路を利用できるよう心がけましょう。

また、自宅付近の道路の清掃にご協力をお願いします。



◇こころの健康講座「うつ病と仕事」 ID検索 2726

子育て・健康課健康づくり班 ☎ 71-7100

とき 9/11(金)18:30～20:00(受付18:00から)

ところ ラディアス ミーティングルーム2

内容 うつ病とは・うつ病の治療薬・症状との付き合い方など、治療しながら働くことをテーマにした精神科医の講話。

講師 山本 賢司氏

(東海大学医学部総合診療学系精神科学教授)

定員 30名(先着順)

持ち物 筆記用具

申込 8/3(日)～9/7(木)までに☎または☒で申し込み
☒health@town.ninomiya.kanagawa.jp

その他 託児希望の場合は申込時にお知らせください。